

平成27年度

決算報告

平成27年度の決算が第3回南牧村議会定例会において認定されました。

一般会計の決算額は、歳入総額23億1,586万円で対前年度比は10.7%の増、歳出総額21億2,164万円で対前年度比は、5.7%の増となりました。歳入歳出差引額1億9,422万円から平成28年度へ繰り越した5,978万円を差し引いた残りの1億3,444万円が黒字となりました。

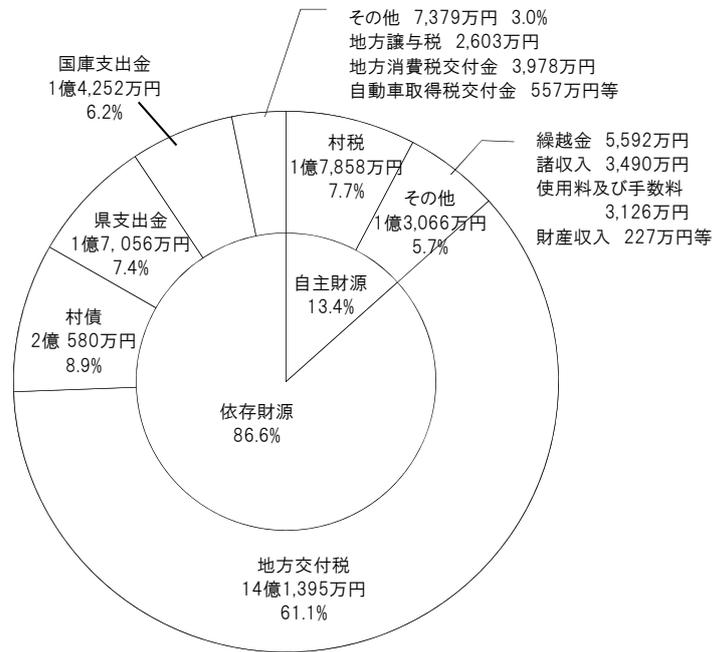
依然として厳しい財政状況ではありますが、引き続き行財政改革に取り組みその成果を村づくり に活かしていきます。

歳入総額 23 億 1, 586 万円

歳入総額は、前年に比べ2億2,322万円増となりました。貴重な自主財源である村税収入は、納税者の減少などにより村民税、固定資産税、軽自動車税等が減ったため、475万円(2.6%)減の1億7,858万円となりました。

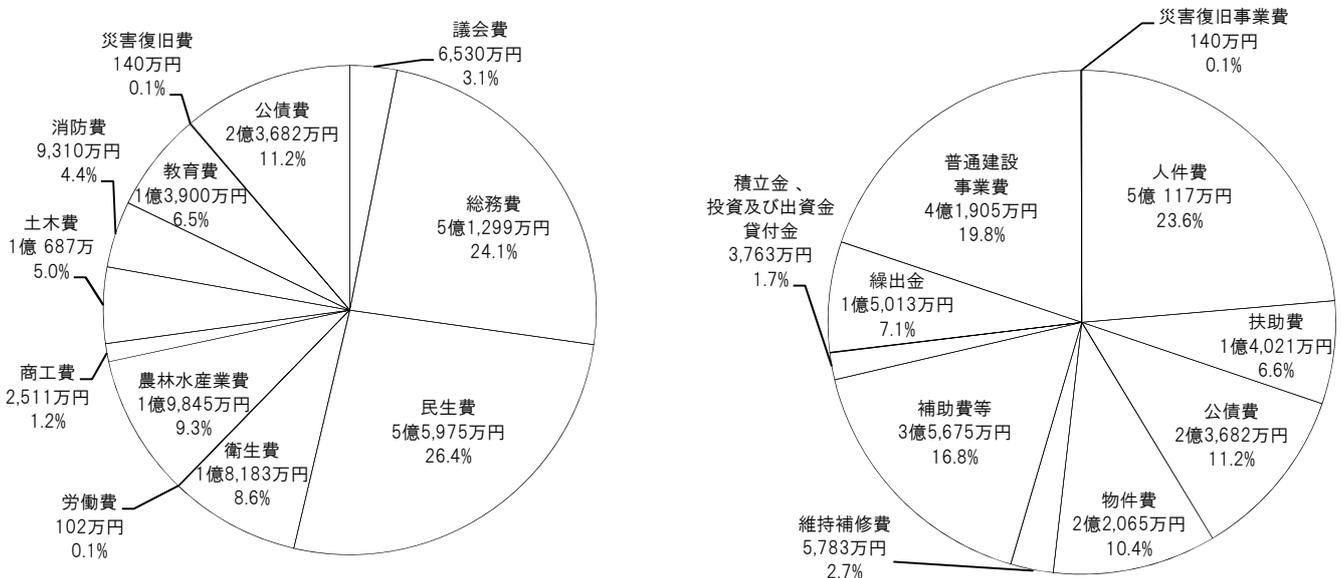
一方、消費税率の引き上げによる地方消費税交付金が1,747万円(78.4%)増の3,978万円、村債は高齢者住宅建築等に伴い8,255万円(67.0%)増の2億 580万円となりました。

歳入の6割を占める地方交付税は、前年度に比べ1億2,323万円(9.5%)増の14億1,395万円となりました。



歳出総額 21 億 2, 164 万円

歳出総額は、前年に比べ1億1,492万円の増となりました。主に減少した費目は、土木費3,695万円(25.7%)、消防費689万円(6.9%)、災害復旧費562万円(80.0%)、増加した費目は、総務費6,679万円(15.0%)、民生費1億1,615万円(26.2%)、商工費259万円(11.5%)です。



平成27年度の主な事業

生活環境基盤の整備充実

テレビ・インターネット運営事業	37,054千円
乗合バス・タクシー運行事業	21,210千円
高齢者住宅建築事業	138,732千円
定住促進住宅整備事業	16,416千円
橋りょう補修事業	11,102千円
村道小沢日向線改良事業	16,380千円

少子高齢化対策

子育て応援事業(保育料・給食費免除等)	6,088千円
75歳以上乗合バス・タクシー無料化事業	3,823千円

防災対策の充実

消防引入道舗装事業	3,434千円
消防車積載用可搬ポンプ整備事業	3,618千円

福祉・健康増進施策充実

心身障害者福祉事業(障害介護給付費等)	66,422千円
児童福祉事業(保育園委託費、児童手当等)	51,855千円
高齢者福祉事業(敬老祝金、敬老会等)	6,879千円
住民健診・予防接種事業	12,970千円

産業振興の充実

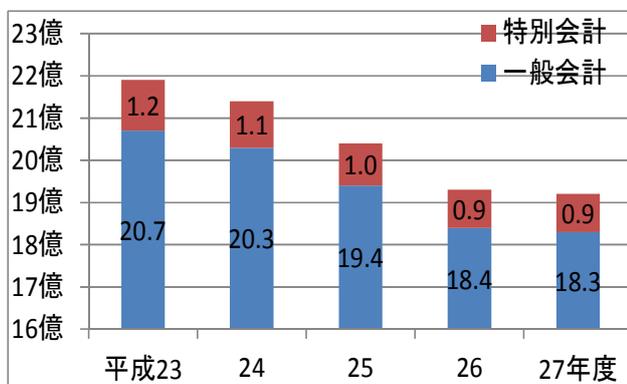
林道大上線改良事業	19,796千円
林道渡戸線舗装事業	17,410千円
村道等景観整備事業	13,753千円
再生可能エネルギー等推進事業	28,490千円

教育の充実及び文化財の保護・整備

学校整備事業	5,746千円
民俗資料館管理運営事業	2,832千円

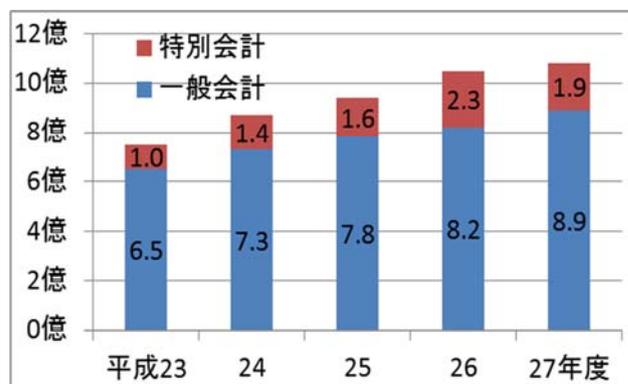
村債(借入金)残高の状況

村債の平成27年度末の残高は、一般会計が18億2,620万円、特別会計が8,900万円となりました。財政運営上有利な起債を活用し、計画的な発行を行っていることから年々、減少傾向にあります。引き続き後年度の財政負担を勘案した村債の発行に努めます。



基金(積立金)残高の状況

基金の平成27年度末の残高は、一般会計が8億8,623万円、特別会計が1億8,562万円となりました。このうち財源調整のための財政調整基金は、7億7,125万円です。村税収入の減少が続く中で、今後も将来の財源不足に備えた積立に努力していきます。



特別会計の状況

会計	歳入		歳出	差引額
		うち一般会計繰入金		
国民健康保険特別会計	3億8,673万円	1,757万円	3億8,572万円	101万円
簡易水道特別会計	3,517万円	1,164万円	3,430万円	87万円
自然休養村特別会計	99万円	99万円	99万円	0万円
生活排水特別会計	3,590万円	2,161万円	3,590万円	0万円
介護保険特別会計	5億2,974万円	7,319万円	5億2,922万円	52万円
後期高齢者医療特別会計	4,853万円	2,513万円	4,852万円	1万円